

2026 年度松下幸之助国際スカラシップ助成 「ブックレット〈アジアを学ぼう〉シリーズ」 共著執筆者募集要項

＜事務局＞

松下幸之助国際スカラシップ ブックレット委員会

公益財団法人 松下幸之助記念志財団

松下幸之助国際スカラシップの終了生*に対し、帰国後のステップアップとして留学研究成果をブックレットとして出版することへの助成および執筆サポートを行っています。ブックレットの種類は単著と共著があります。本募集要項は「共著」に関するものです。共著の執筆を希望する終了生は、以下の応募要領を読み、応募書類受付期間内に必要書類を提出してください。

なお、本出版は風響社の一般向けブックレットシリーズとして刊行・市販される事業ですので、基本的には学術論文ではなく商業出版にふさわしい内容・叙述が求められます。多くの終了生にとっては未知の領域であることを考慮し、別紙「ブックレット〈アジアを学ぼう〉シリーズ」共著執筆の進め方（以下、「執筆の進め方」）の通りさまざまなサポート体制が取られています。

どうぞ安心してチャレンジしてください。

*本スカラシップの終了生とは、「松下アジアスカラシップ」、「松下国際スカラシップ」、または「松下幸之助国際スカラシップ」のいずれかを受給し、帰国後に成果報告書を提出した者を指します。

I) 共著応募資格

1. 内容・条件

- ・分担執筆者を取りまとめる役割を担う編者を窓口として応募すること。
編者はスカラシップ終了生とする。また、編者は日本在住者とし、日本国外に所在する大学院・団体・研究機関等に所属していない者に限る。
- ・オリジナルの原稿であること。
- ・一般向けの内容・表記を原則とし、論文集のようなスタイルは避ける。
- ・ブックレットの言語は日本語とする。
- ・本文の文字数は5万字～最大8万字程度、書籍として70頁以上100頁以下とする。

2. 応募資格

- ・本スカラシップ終了生が2名以上を占める構成で分担執筆者を集めること。
単著ブックレットを出版したことがある者が新たに共著ブックレットの編者や分担執筆者になることは可能である。

II) 共著ブックレット出版の概要

1. 募集件数

- ・共著ブックレットの企画：1つ

2. 出版内容・刊行について

- ・株式会社風響社刊行のブックレットシリーズ《アジアを学ぼう》または《アジアを学ぼう》別巻の一冊として出版する。
(<http://www.fukyo.co.jp/search/s3866.html>)。
- ・ブックレットの刊行は、松下幸之助記念志財団の助成を受けて著者と風響社が行う。

執筆から刊行へのプロセスにおいて、著者は松下幸之助国際スカラシップブックレット委員会によるサポートを随時受けることができる（詳細は「執筆の進め方」を参照のこと）。

- ・ 編者は分担執筆者とともに、応募の翌年に松下幸之助国際スカラシップフォーラムで口頭発表（特別シンポジウム）を実施することができる（実施は必須ではない）。

3. 刊行までの主なスケジュールと執筆者の義務

共著ブックレットはシリーズとして同年に刊行される単著とともに松下幸之助国際スカラシップフォーラムにて一同に刊行します。フォーラムに合わせて刊行できるように期日までに原稿の提出を目指します。また、刊行に向けて出版社間との校正作業においてもスケジュール期限の厳守をお願いしています。

別資料「執筆の進め方」を必ずご確認ください。

- ・ 2026 年 7～8 月募集期間、説明会、個別相談会実施
- ・ 2026 年 9～10 月上旬 共著企画選考・結果発表
- ・ 2026 年 10 月 松下幸之助国際スカラシップフォーラム参加、出版社との顔合わせ
- ・ 2027 年 10 月 松下幸之助国際スカラシップフォーラムにて任意で特別シンポジウム（実施必須ではない）。以降、執筆活動（共著者ミーティングの実施、必要に応じてブックレット委員会からのサポート）
- ・ 2028 年 3 月末 風響社への原稿提出締切
- ・ 2028 年 10 月 松下幸之助国際スカラシップフォーラムにて共著ブックレット刊行

Ⅲ) 応募方法・基準

1. 応募・選考方法

- ・ 応募の際には、申請書を作成するにあたって募集期間に実施する説明会・個別相談会への参加を推奨します。(会の開催については財団もしくはブックレット委員会よりスカラシップ終了生宛てメーリングリストにてお知らせします)
- ・ 松下幸之助国際スカラシップブックレット委員会が、申請書の内容を吟味し、厳正かつ公平な選考を行い、執筆者を決定する。
- ・ 応募期間：2026年7月1日～8月31日

2. 採否の通知

- ・ 採否決定：9月～10月上旬ころ
- ・ 採否の結果は、編者へメールにて通知する。

3. 選考基準

- ・ 終了生同士の共同研究の促進に資すること。
- ・ 国際相互理解の促進に資すること。
- ・ 一般読者の興味関心を引くことができる構成・内容であること。
- ・ 研究に対する熱意、独創性、先駆性等を有すること。

IV) 応募手続

1. 申請書の入手方法

- ・ 2026 年度「松下幸之助国際スカラシップ共著ブックレット」執筆申請書は、公益財団法人松下幸之助記念志財団の HP にて公開されています。

https://matsushita-konosuke-zaidan.or.jp/works/jpn/promotion_jpn_08.html

- ・ Word ファイルの申請書に必要事項を入力してください。
- ・ フォントは原則「11」以上で記入してください。

2. 申請方法

- ・ 申請者は 2026 年度「松下幸之助国際スカラシップ共著ブックレット」執筆申請書を作成の上 PDF データ形式で、松下幸之助記念志財団ホームページ内の専用応募フォームより提出してください。

3. 注意事項

- ・ 送付いただいた情報は本選考以外には使用いたしません。
- ・ 提出いただいた申請書類は返却いたしません。
- ・ 申請書類の到着後 1 週間以内に受領連絡いたしますので、未着の場合は照会願います。
- ・ 申請書類に著しい不備があった場合、選考対象外になることがあります。

4. 応募受付期間、問い合わせ先

- ・ 応募受付期間：「2026 年 7 月 1 日～8 月 31 日」 必着
- ・ ご応募のお問い合わせは原則として松下幸之助記念志財団ホームページの「お問い合わせ・ご要望」よりお問い合わせください。

以上